

技術士 第二次試験 模擬答案用紙

受験番号		技術部門	部門
問題番号	R01 II-1-7	選択科目	科目
答案使用枚数	1 枚目 枚中	専門とする事項	

○受験番号、答案使用枚数、選択科目及び専門とする事項の欄は必ず記入すること。

1	.	材 料	.	配 合																												
1)	留	意	事	項	:	セ	メ	ン	ト	,	骨	材	,	練	り	混	ぜ	水	の	温	度	管	理									
に	留	意	し	,	高	温	の	材	料	を	使	用	し	な	い	。																
2)	理	由	:	練	り	混	ぜ	後	の	コ	ン	ク	リ	ー	ト	の	温	度	が	高	く	な	り									
ス	ラ	ン	プ	低	下	や	単	位	水	量	の	増	加	,	打	込	み	後	の	急	速	な	凝									
結	進	行	が	起	こ	る	恐	れ	が	あ	る	。	特	に	骨	材	の	温	度	管	理	に	は									
注	意	が	必	要	で	あ	る	。																								
3)	対	策	:	骨	材	保	管	時	に	直	射	日	光	を	避	け	る	。	粗	骨	材	に	は									
散	水	し	冷	却	を	行	う	。	低	温	の	練	り	混	ぜ	水	を	使	用	す	る	。	減									
水	剤	を	用	い	る	場	合	は	遅	延	型	を	使	用	す	る	。															
2	.	運	搬																													
1)	留	意	事	項	:	コ	ン	ク	リ	ー	ト	の	練	り	混	ぜ	開	始	か	ら	打	設	完									
了	ま	で	を	1	.	5	時	間	以	内	に	行	え	る	よ	う	に	運	搬	す	る	。	運	搬								
中	の	温	度	上	昇	や	乾	燥	が	少	な	く	な	る	よ	う	な	方	法	に	よ	り	行	う								
う	。																															
2)	理	由	:	暑	中	は	運	搬	中	に	コ	ン	ク	リ	ー	ト	の	温	度	上	昇	や	乾									
燥	が	大	き	く	な	り	,	早	期	凝	結	や	打	設	中	の	閉	塞	等	の	ト	ラ	ブ									
ル	の	原	因	に	つ	な	が	る	恐	れ	が	あ	る	。																		
3)	対	策	:	生	コ	ン	工	場	,	運	搬	経	路	,	時	間	を	事	前	に	検	討	し									
運	搬	時	間	を	な	る	べ	く	短	く	す	る	。	ア	ジ	テ	ー	タ	車	の	ド	ラ	ム									
に	カ	バ	ー	掛	け	と	散	水	を	行	い	,	温	度	上	昇	を	防	止	す	る	。	管									
路	輸	送	の	場	合	は	輸	送	管	に	直	射	日	光	か	ら	の	保	護	を	行	い	館									
内	閉	塞	を	防	止	す	る	。																								
以 上																																

●裏面は使用しないで下さい。 ●裏面に記載された解答は無効とします。

24 字×25 字